

## 『 今を大切に 』

～ 何も恐れることのない年になりますように～

校長 前田 達彦

こうして、全校生徒並びに全先生方が一堂に会して、終業式が体育館で実施できることを大変にうれしく思います。この3年間、中止をしたりリモートにしたりという状況が続いていただけに、今日は皆さんとこうして顔を合わせて話すことができ、本当に良かったと思っています。

大事な節目に、私の想いを1つ話します。

今から42年前の12月8日に亡くなった世界的に有名な音楽家の「ジョン・レノン」という人は、楽曲に「愛と平和 (LOVE & PEACE)」のメッセージを載せて世界中に送り続けた人です。彼が作った曲の中に、「ハッピー・クリスマス (ウォー・イズ・オーバー)」という歌があります。ちょうど明日24日はクリスマスイヴ、そしてあさって25日はクリスマスということで、おそらくこの週末はこの曲が全世界で流されることでしょう。それを多くの人が耳にすることでしょう。

一方、ジョン・レノンのこの歌がよく流れる年末のこの時期、日本では、今年の漢字1文字が発表されます。今年きよみずでらは清水寺かんすの貫主(住職)さんが、「戦」と書いていました。サッカーWカップでの日本の見事な「戦」、他国への侵攻や紛争、あるいは自然災害、コロナ等も含めて世界的に不安定な状況もあって、この「戦」という1文字が選ばれたのかもしれませんが。

ジョン・レノンのこの歌にも、そして「戦」というこの一文字にも、「平和な世の中になりますように」ということを、願わずにはいられない人々の想いがあるのではないかと私は想像しています。



残念で悲しいことに、世界中で争いがある地域や自然災害の被災地といわれる所では、学校に行くことも、勉強をすることもできない子供たちもいます。しかし、ここ島原では、学校に行くことも、勉強をすることも、私たちは十分にできる恵まれた環境にあるのです。できない、叶わない人達のみまで頑張ろうと、同じ人として、同じ地球人として、今やれることをやろう、そう思いたいものです。そう思って、日々を大切に送ることが「LOVE & PEACE」の精神につながると思います。日常の小さな積み重ね、例えば、物事を丁寧にやるとか、大切に物を扱うとか、「命を(合掌)いただきます。」という気持ちで、ありがたく食事をいただくとか。そうやって成長してきた自分の身体や命、また人の命をも大切に。相手の気持ち考え、相手の立場に立って、みんなの人

